

# CAMPUS LIFE

## キャンパスライフ

学生の多様なシーンについて紹介します。

### 通学

札幌キャンパス



東京ドーム38個分の敷地面積がある札幌キャンパスでは、授業間の移動に自転車を利用。リュックにはノートパソコンを常備しています。

### 乗船

附属練習船「おしよろ丸」



(左) 船内での作業姿。つば付きの帽子や襟付きの作業着、運動靴が必須です。  
(右) 船外活動時の服装。作業内容によっては濡れるためカッパや長靴を着用します。

### 潜水調査

七重浜



安全遵守のため、ペア行動が基本。背中に背負う潜水ポンベは水中での呼吸に使うだけでなく、ドライスーツ内に空気を送ることで、身体を温めたり、水圧から身を守るためにも使用します。

### 実験

マリンサイエンス創生研究棟



白衣の下は、動きやすい格好であれば比較的自由です。実験用グローブは手を守るだけでなく、手に付着している細菌等が混入するのを防ぐ目的があります。

# CLUB ACTIVITIES 部活動

左上から時計回りに、北水カヌー部、アクアラング部、北水祭実行委員会、北方圏生物研究会です。函館キャンパスでは他にも文化系・体育系の部活がたくさんあります。

## 釣り好きな 水産学部3年生の ある日のスケジュール

2:00~	起床
2:30~	釣り場(乙部町)へ移動
4:00~	サクラマス釣り
7:00~	函館に帰る
8:30~	仮眠
10:30~	講義(水産英語)
12:00~	学食で友人と共に昼食
13:00~	学生実験
18:00~	アルバイト(焼き肉店)
23:00~	夜食、入浴等
0:00~	就寝



学食の人気メニューの1つである「チキン竜田丼(中)」税込528円

## ウニの研究に勤しむ 水産学部4年生の ある日のスケジュール

7:30~	起床
8:30~	指導教員・先輩とウニの飼育場(八雲町)へ移動
10:00~	ウニの水槽給餌試験
11:30~	休憩(近隣の食堂で昼食)
12:30~	ウニの水槽給餌試験
14:30~	キャンパスに戻る
16:00~	試験時に採取したウニのサンプリング
18:00~	アルバイト(スポーツ用品店)
22:00~	ライブDVD鑑賞や夜食、入浴等
1:00~	就寝



飼育場での作業が終わった後には、道の駅でジェラートを食べることも

# DORMITORY

## 北農寮 【水産学部学生寮】

2009年に改修。居室は8畳。寄宿費や光熱水費・自治会費を含め大体11,000円~15,000円程度で住むことができます。現在は男性60名、女性25名が入寮しています。女性が生活する階には、暗証番号を入力する扉があります。

海洋資源科学科卒

### 荒木 七笑

函館キャンパスへ移行する前は札幌で姉と二人で暮らしていたので、函館での一人暮らしは寂しいなと思い、北農寮への入寮を決めました。学校から帰ると、「おかえりなさい」と迎えてくれる友達がいるのが嬉しいです。自分の部屋では研究をしたり、趣味のピアノやベースを演奏したり、編み物を楽しんだりして過ごしています。共同スペースには大きなテレビやたくさんの漫画があり、友達と集まって楽しむことができるのも魅力です。自分の時間を大切にしたい人も、友達と一緒に色々なことに取り組みたい人にも、北農寮での生活はおすすめです。

